

# 日本橋高島屋ショッピングセンター

## 2018年9月開業予定

高島屋が10月10日、百貨店を核とした大型の都市型ショッピングセンター「日本橋高島屋S.C.(日本橋高島屋ショッピングセンター)」を2018年9月に開業することを発表した。

- 「日本橋高島屋S.C.」は、百貨店建築では日本初の重要文化財でもある日本橋高島屋を本館とし、
- 本館北側に隣接する新館(地下1階～7階)、
- 2018年春に先行開業する昭和通り側の東館(4～5階)、
- 2015年に開業した「ウオッチメゾン」の4館で構成される。

本館北側に隣接する建設中のビルの地下1～地上7階を「新館」、別の新築ビルの4、5階を「東館」とする。二つのビルには専門店を誘致し、百貨店業態だけではカバーできない幅広い客層を取り込んでいく。

売場面積は4館合わせて約6万6000平方メートル。  
本館と新館、本館と東館はそれぞれ2本の連絡ブリッジおよび地下道で接続する。



### 全体コンセプトは「美しい暮らしスタイルを発信する店」

本館と新館の間にある区道284号線は歩行者専用道路となり、道路上空には「大屋根」を設置しガレリア空間が誕生する。また、本館屋上と新館、東館の基壇部屋上を合わせ、約6000平方メートルの都内最大級となる屋上庭園「日本橋グリーンテラス」を設置する。投資額は150億円。投資額には、新館の増床部分と本館の内装費を含む。新館の建設により売場面積は5万㎡から6万2000㎡に増床となる。

高島屋日本橋店は、国の重要文化財に指定されているため、建て替えができない。そのため、隣接する新館部分を周辺の地権者と共同で開発する。

